

倫理綱領

株式会社 宮崎包括サービス

株式会社宮崎包括サービス（以下「法人」という。）に勤務する職員は、福祉の担い手として、自らの知識・技術を高め、専門職としての誇りと倫理観を持ち、社会的使命を果たす為に、ここに倫理綱領を定め、福祉サービスの提供に努めます。

利用者本位

我々は、基本的人権を擁護し、利用者、家族が心豊かな人生が送れるよう、利用者本位の立場で自己決定権を尊重、自立に向けた福祉サービスを提供します。

専門的サービス

我々は、常に専門的知識・技術、また豊かな感性と的確な判断力・洞察力をもって専門的サービスを提供します。

プライバシーの保護

我々は、利用者・家族のプライバシーを保護するため、職務上知り得た個人情報を守ります。

包括的サービス

我々は、利用者にとって最適なサービスを提供するため、福祉、医療、保健機関との連携を図り、包括的なサービス提供に努めます。

地域福祉の推進

我々は、利用者・家族が地域社会の一員として生活していけるよう、関係機関・団体との連携を進め、社会参加、交流を進めます。

法令順守

我々は、関係法令、法人理念、指針、倫理綱領及び法人が定めた諸規定等を遵守し、福祉の一員としての公益的役割を果たします。

行動指針

利用者本位

利用者を差別せず、人としての尊厳を大切にし、いかなるときも利用者本位であることを基本に、心豊かな生活が送れるよう福祉サービスを提供します。。

利用者が自己決定できるよう、利用者の状態に合わせた適切な情報を提供し、利用者の自己決定を尊重します。

利用者の心身の状況を的確に把握し、エビデンスに基づいた福祉サービスを提供し、利用者の自立を支援します。

専門的サービス

利用者の生活の質の向上が図れるよう、的確な判断力と洞察力をもって専門的サービスの提供に努めます。

専門職として、質の高い介護を提供するために専門的知識、技術の研鑽を図ります。

利用者をひとりの生活者として、豊かな感性で全面的に理解、受容し、専門職として支援します。

専門的サービス提供のため、我々は心身の健康管理に努めます。

プライバシーの保護

利用者のプライバシーの権利を擁護し、業務上知り得た個人情報について、いかなる状態でも秘密を保持し、その義務は永遠に継続します。

利用者の個人情報を収集又は使用する場合、その都度利用者の同意を得ます。

個人情報記録の保管、廃棄にあたり、利用者の秘密が漏れないよう、慎重な管理、対応をします。

包括的サービス

利用者の生活を支えるため、最善を尽くし、他の福祉、医療、保健関係者と協働します。

利用者や地域福祉向上のため、他の専門職や関係機関と協働し、創意工夫によって質の高い福祉サービスを提供します。

他の専門職や関係機関との円滑な連携を図るために、情報を共有し活用します。

地域福祉の推進

地域の社会資源を把握し、より多くの選択肢の中から利用者が選ぶことが出来るよう支援し、また新たな社会資源の開発に努めます。

地域福祉の在り方を認識し、地域住民や関係機関と連携し、地域福祉の推進に積極的に参加します。